



風にのって〜

つぎとまひます



つぎとまひます
村田エミコ
福寿館書店

特集

2017.11.01

勢和図書館 TEL 0598-(49)-4500

<http://www.town.taki.mie.jp/library/index.html>

町民バスに乗ろう！！
現在、土日祝日、運行中！
この機会にぜひ乗ってみよう！

・11月26日(日)は町民バスで「おまつりぐるり周遊」を！

☒元丈の館(波多瀬)

元ちゃん朝市どんぐりまつり 9:00~15:00

*移動図書館(10:30から)やっています！

☒勢和図書館(ゆとりの丘)

森のひなたフェスタ 10:00~15:30

*あおぞら図書館(10:00から)やっています！



★「おまつりぐるり周遊」には以下のパターンが使えます！

A.「元ちゃん朝市どんぐりまつり」から「森のひなたフェスタ」へ

☒元丈の館 → 勢和図書館

11:27発 → 11:44着

13:21発 → 13:38着

B.「森のひなたフェスタ」から「元ちゃん朝市どんぐりまつり」へ

☒勢和図書館 → 元丈の館

10:32発 → 10:49着

11:45発 → 12:02着

(A・Bともお帰りのバス時間は図書館にお問い合わせください)

日	月	火	水	木	金	土
11月			1 0歳 移動図書館	2	3	4
5 10歳以上 おまつり	6 大7スタート (おまつり)	7	8	9	10 10時	11 おはなし会
12	13	14	15 1-3歳 勢和図書館	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25 おはなし会 おまつり
26 おまつり おまつり	27 読書会	28	29 Xmas会 おまつり	30		

~11月のお知らせ~

●「落語会&スペシャルトーク」チケット販売開始

11月5日(日) 10:00~ お早めどうぞ！

●ほんとカフェ&憲法カフェ&フクフブース

11月5日(日) 13:00~16:00

oyatyuya+109 さんとのコラボ。若手弁護士

芦葉甫さんによる「憲法カフェ」も開催！

おいしいコーヒー&お菓子とともにお気軽に

どうぞ！子ども司書大使の「フクフブース」

もお楽しみ！（憲法カフェは14時から）

●移動図書館 to 十日市

11月10日(金) 11:00~14:00

しっとり秋の十日市。みなさんでどうぞ！

●子ども司書大使 to ささゆり苑

11月25日(土) 午後

子ども司書大使：ささゆり「出前おはなし会」！

●移動図書館 to 元ちゃん朝市どんぐりまつり

11月26日(日) 9:00~15:00

「元丈の館」への移動図書館。秋の薬草樹に

囲まれて、ゆったり癒しのひとときを！

●あおぞら図書館 in 森のひなたフェスタ

11月26日(日) 10:00~15:30

延期によりこの日に開催！町バスで「元丈」と

の「おまつりぐるり周遊」がオススメです！

●<定例>図書館で「移動図書館!？」

11月1・15日(水) 16:00~18:00

みんなで楽しく選んでみてね！乞うご期待！

●<定例>おひざでだっこのおはなし会

11月1日(水) 10:30~ 0歳児向け

11月15日(水) 10:30~ 1~3歳児向け

●<定例>おはなし会(絵本・ストーリーテリング)

11月11・25日(土) 10:30~

< 今月のキョネンカーは11日(水)が予定です! > ★ (おまつりぐるり周遊) 11/1(金) AM
(勢和中学校吹奏楽部クリスマスコンサート) 11/2(土) PM



伊勢参宮神賑



桂文我

『伊勢参宮神賑』

青蛙房 (2014) (913.7カ)

『しごくこくらく伊勢まいり』

童心社 (2014) (913カ)

大阪から伊勢へ! 「東の旅」を蘇らすに文我師匠の心意気!!

桂文我・増田喜昭ほか

『落語ワンダーランド③ 七度狐』

喜遊舎 (メリーゴーランド)

(1995) (913.7ラ)

この中「七度狐」は今回、午後、独演会!! 手紙は読んでみて下さい!!



益田ミリ

『心がほどける小さな旅』

幻冬舎

(2016) (291マ)

江戸時代の旅のお話も

楽しいどころが現代の私たちが味わえるリアル旅エッセイもすばらしい!

ミリさんの紹介する、ゆとりゆとり

小さな旅がイラストつきで! 心を

ほぐすにぜひ行ってみてほしい旅

いらい!!

今月のおすすめ!

— 文我さん特集 Part 2! —

12/23が楽しみ+楽しみ!!

鈴木敏文

『変わる力』

朝日新聞出版

(2013) (673.8ス)

日々のくらしや仕事での課題をどのようにくぐりぬけていけるのか? 仮説→実行→検証をくり返し、常に心を削ぎながら著者の熱い理論に圧倒されず、「セブーンイブンの思考法」とはいかに!!

澤地久枝

『14歳 満州開拓村からの帰還』

集英社 (2015) (916サ)

こちらは87歳の澤地さん。昭和史の尖りに通じ続けたいらひの思い出に

本書はさらに勇気とふりしほり書き記された自信。若い人たちに送るべき本で... 偉業です。

澁井展子

『乳児期の親子の絆をめぐって』

彩流社 (2017) (493.9シ)

現役の小児科医からの今を生きる

すべての人たちにへのE-10! 子育て

が幸福な人生観を持って生きていけるよう、とても具体的な指南書と化しています。

中日新聞編集局生活部

『くらしの作文』

中日新聞社 (2017)

(816.8ク)

身近な方たちも

登場する「くらしの作文」、ファンも多いです。



日々のくらしをどう紡ぐか、くらしの語りについて!!

辰巳芳子

『食といのち』

文藝春秋

(2012) (596タ)

現在92歳の著者の語り

“食-いのち”の哲学、各界を

代表する「いのちに寄り添う人」たちと対談です。根源的な食に気づく自身の可能性

